



市主催の無料木彫一日体験教室の参加者が集まり、昭和38年に発足したサークルです。現在は主婦を中心に10人で活動し、花柄の木彫を作成しています。

彫るたびに現れる花柄 感動と喜びがあります 黒ばら会インテリア木彫サークル

木彫の作業は、ホオノキなどの木材に彫りたい柄を描き写すことから始まり、10種類以上の彫刻刀を柄に合わせて使い分けて彫っていきます。彫り終えた作品には、染め粉を調合し色付けを行い、次に紙やすりで表面を滑らかにし、つやを出すため、3〜5回ニス塗り乾燥を繰り返して一つの作品がようやく完成します。作業の中で気を遣う点としては、「作品に深みと味を出すため、木の質や柄に合った色を塗り、さらに、布でふき取って色むらを出すことも大切」と会員の方は話します。

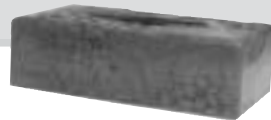
黒ばら会 インテリア木彫サークル 代表/工藤 久子さん 55-0228 活動日/第1・2・3月 曜日 13時~15時30分 活動場所/アイビー・プラザ

作品紹介

~このサークルで作成しました~



村井 美枝子さん



ティッシュケース

木のぬくもりが好きで、生活の中でよく使う物を作りました。花の部分を浮き彫りにし、葉の部分を落とし彫りにすることによって、花の美しさが際立つように工夫しています。とても愛着がある作品です。



ミニ引き出し



工藤 久子さん

2段の引き出しがある木箱で、全体に洋蘭を彫りました。引き出しの上段と下段の柄が、きれいにつながって見えるように彫るのが難しかったです。大切な宝石を入れておきたいと思います。

市民のひろば



ぼくのわたしの夢 My Dream

聞いてみました!



熊田 隼くん (東中学校2年)

熊田くんは野球が好きで、将来はプロ野球の選手になりたいという夢を持っています。野球が好きで父と祖父の影響で、一歳のころからバットとボールに親しみ、自然と野球が好きになり、野球選手に憧れたと言います。野球の楽しさを「一番はやはり勝つこと。今のチームで試合にどんな勝っていききたい」と熊田くんは笑顔で話します。また、打率を高めるため、毎日50本の素振りのトレーニングを欠かしません。将来は、ファンを大事にする阪神の金本選手のようにになりたいと考えている熊田くん。これからは野球が好きという思いを大切に、一流の選手を目指して頑張ってください。

小・中学生の皆さんの「夢」を200字程度に書いて、写真を添えて送ってください

今月の表紙



~昔の火おこしにいどもう~ 6月27日(土)に、勇武津資料館で行われた「昔の火おこしにいどもう」の様子。古代の人の生活を体験する目的で、子どもたちは舞いぎり式で火おこしに挑戦。立ち上る煙に興味津々でした。

タウンスケッチ



日本の伝統文化を学ぶ 子ども体験教室が開催



7月4日(土)からアイビー・プラザで前期子ども体験教室が始まりました。当日は「日本のいけ花」と「やさしい書道」の2つの教室が開催。いけ花教室では数種類の花を組み合わせてオアシスに生け、初めて華道の楽しさを体験。また、書道教室では、手本を見ながらきれいな字を書くことにチャレンジ。どちらの教室も、子どもたちが日本の伝統文化に触れる良いきっかけになりました。



縄文土器のイメージが変わる 博物館特別展「縄文美の極み」

7月11日(土)から博物館で、3千年~2千年前の縄文時代晩期の土器や土偶を展示する特別展が始まりました。苦小牧出土の土器や、貴重な遮光器土器の頭部など約110点を見ることが出来ます。精巧で華麗な素晴らしい出土品を一同に集めた展示会です。この展示は8月23日(日)までの開催です。



簡単に楽しく体を動かす エアロビクス教室が開催

道具など必要なく手軽にできる健康づくりの講座「初心者向けかんたんエアロビクス教室」が総合体育館で全6回の日程で7月2日(休)から始まりました。29人の参加者は、エアロビクスの基本的な動きを学び、リズムに合わせ、簡単に体を動かすことの楽しさを体感しました。